

2018.8

No.54

坂東市

議会だより

city council public information BANDO

■発行 坂東市議会

■編集 議会だより編集特別委員会 〒306-0692 茨城県坂東市岩井4365番地
TEL(代表)0297-35-2121/0280-88-0111 URL <http://www.city.bando.lg.jp>



もうしばらくお待ちください。

現在坂東市では、全小中学校にエアコン設置工事を実施しています。
来年には、夏は涼しく冬は暖かい快適な教室となります。



議会生中継・録画放送



インターネット配信中

いきいき茨城ゆめ国体2019
第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ
ハンドボール競技 2019年10月3日(木)~7日(月)

平成30年 第2回定例会

2~4 議案説明・審議結果

4 調査特別委員会設置

5~7 一般質問

8 永年勤続表彰・委員会審査報告

9 委員会視察研修報告

10 議会日誌・議会からのお知らせ・編集後記



平成30年 坂東市議会 第2回 定例会

6月6日から6月14日まで9日間

第2回定例会では、初日に条例の改正や補正予算など15議案、特別委員会設置についての議員提出議案1件が提出されました。

最終日には、人事案件2件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

議案(報告)番号	議案(報告)名	議案(報告)内容	付託委員会	結果 (賛成:反対)
報告第1号	平成29年度坂東市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき報告するものです。	—	報告
報告第2号	平成29年度坂東市公共下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について	〃	—	報告
報告第3号	坂東市土地開発公社の平成29年度事業報告及び決算について	地方自治法第243条の3第2項の規定により、毎事業年度の経営状況を説明する書類を提出するものです。	—	報告
報告第4号	坂東市土地開発公社の平成30年度事業計画及び予算について	〃	—	報告
報告第5号	坂東まちづくり株式会社の事業及び収支等について	地方自治法第243条の3第2項の規定により、平成29年度及び平成30年度の経営状況を説明する書類を提出するものです。	—	報告
報告第6号	専決処分の報告について (交通事故の和解について)	交通事故の和解について報告するものです。	—	報告
報告第7号	専決処分の報告について (事故の和解について)	台風による物損事故の和解について報告するものです。	—	報告
報告第8号	専決処分の報告について (事故の和解について)	強風による物損事故の和解について報告するものです。	—	報告
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて (坂東市税条例等の一部を改正する条例)	地方税法等の一部改正に伴い条例の一部を改正し、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分したので同条第3項の規定により、承認を求めるものです。	—	原案承認 (18:0)

議案(報告)番号	議案(報告)名	議案(報告)内容	付託委員会	結果(賛成:反対)
議案第45号	専決処分の承認を求めるについて (坂東市都市計画税条例の一部を改正する条例)	地方税法等の一部改正に伴い条例の一部を改正し、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分したので同条第3項の規定により、承認を求めるものです。	—	原案承認(18:0)
議案第46号	坂東市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	職の新設及び職の廃止に伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決(18:0)
議案第47号	坂東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	地方税法、所得税法等の一部改正及びマイナンバー制度の本格運用に伴い、坂東市国民健康保険税条例の一部を改正するものです。	—	原案可決(18:0)
議案第48号	坂東市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	茨城県の医療福祉対策要綱等の一部改正に伴い、入院時的小児マル福の対象年齢を拡大するため、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決(18:0)
議案第49号	坂東市すこやか医療費支援事業に関する条例の一部を改正する条例	小児マル福の対象年齢拡大に伴い、すこやか医療費支援事業において小児の対象年齢を改めるものです。	—	原案可決(18:0)
議案第50号	坂東市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	災害弔慰金又は災害障害見舞金の支給に関し、専門的見地から審査を行う委員会を設置するため、条例の一部を改正するものです。	教育民生	原案可決(18:0)
議案第51号	坂東市デイサービス事業実施条例の一部を改正する条例	指定介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(平成18年厚生労働省告示第127号)の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決(18:0)
議案第52号	坂東市軽度生活援助事業に関する条例の一部を改正する条例	"	—	原案可決(18:0)
議案第53号	坂東市在宅高齢者短期入所(ショートステイ)事業実施条例の一部を改正する条例	"	—	原案可決(18:0)
議案第54号	坂東市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決(18:0)
議案第55号	坂東市グラウンドゴルフ場の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年7月5日から供用開始されている坂東市グラウンドゴルフ場の使用料を変更するため改正するものです。	教育民生	原案可決(18:0)
議案第56号	平成30年度坂東市一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ9億8225万7000円を減額して、補正後の予算総額を201億1774万3000円とするものです。	総務	原案可決(18:0)



議案(報告)番号	議案(報告)名	議案(報告)内容	付託委員会	結果(賛成:反対)
議案第57号	工事請負契約の締結について	小中学校校舎空調設備設置工事の一般競争入札結果に伴い、工事請負契約を締結しようとするものです。(飯島小・岩井二小・七郷小・中川小・東中・岩井中・南中・猿島中)	—	原案可決(18:0)
議案第58号	工事請負契約の締結について	小学校校舎空調設備設置工事の一般競争入札の結果に伴い、工事請負契約を締結しようとするものです。(七重小・弓馬田小・神大実小・岩井一小・生子菅小・逆井山小・沓掛小・内野山小)	—	原案可決(18:0)
議員提出議案第2号	不適切会計処理に関する調査特別委員会の設置について	予算に計上されていない現金を管理していた事案について、詳細な調査を行う必要があるため、特別委員会を設置するものです。	—	原案可決(18:0)
質問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて	野口 照雄氏 (のぐち てるお)	—	原案同意(18:0)
質問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて	木村 和之氏 (きむら かずゆき)	—	原案同意(18:0)
平成30年 請願第1号	主要農作物種子法の復活等を求める請願	廃止された主要農作物種子法の復活等を求めるものです。	産業建設	継続審査(18:0)

不適切会計処理に関する調査特別委員会が設置されました

(予算に計上されない現金の取り扱いや、公金の目的外使用等)

去る4月23日に開催した全員協議会において、市が予算に計上されていない現金を管理していた事案があるとの報告がなされました。この件について、5月24日に開催した総務常任委員会では、地方自治法第98条第1項に基づく詳細な調査を行う必要があるとの結論に至ったため、「不適切会計処理に関する調査特別委員会」を設置する議員提出議案を提出し、可決されました。

この特別委員会は、全議員で構成され、不適切な会計処理の内容等について調査していきます。去る6月14日には、第1回目の特別委員会を開催し、市執行部より、予算に計上されない現金の取り扱いや、公金を目的外に使用した事案など、3件の不適切な会計処理がされていた事実の説明を受けました。今後も、さらに詳細に調査をすすめていきます。



たき もと てる よし
滝 本 輝 義 議 員

坂東市の教育に関する取り組みについて

問 「子どもたちの育ちと学びの連続性」の幼保小の教育と9年間の義務教育を一貫して行う小中一貫教育について伺う。また、小中学校の登下校の安全対策について、各学校の取り組み状況を伺う。

答 幼児教育施設と小学校の間で、子供たちの交流活動や、職員の情報交換を行ってきましたが、今後は、公立の幼稚園・認定こども園だけでなく、私立の幼稚園・保育園・認定こ

ども園の先生にも、可能な範囲で研修に参加してもらい、保幼小が連携した教育体制と幼児期の教育に重要な家庭教育の充実に努めています。また、小中一貫教育の取り組みについては、平成26年度から岩井中学校区において、平成28年度からは全中学校区において、小学校と中学校が互いに情報交換し交流することで子供たちが小学校から中学校へ円滑に接続できるための事業に取り組んでいます。小中一貫校の設置については、住民の皆様の意見を聞きながら調査研究していきます。

登下校時の安全対策については、児童、教職員、保護者及び地域ボランティア等が通学路を調査し、危険箇所を確認して安全マップを作成するなど、情報を共有しています。また、PTAや地域のボランティア団体の皆様からは、立哨指導、見守り活動等の協力を得ているところですが、安全対策の取り組みについては、今後さらに研究を進めています。

昔からの基幹産業、特にお茶の東日本大震災以降の取り組みについて

問 北限のお茶として有名な、茨城のお茶、特にさしま茶の原発事故以降の普及活動について伺う。

答 県西管内のさしま茶協会では、「さしま茶」ペットボトルを商品化し風評被害払拭に向けた消費拡大活動に取り組みました。また、坂東市茶業組合でも「坂東さしま茶」ペットボトルを開発し、消費・販路拡大の取り組みを展開しています。今後も、坂東市が、県を代表するさしま茶の魅力ある産地となるようPR活動等を積極的に展開していきます。

その他の質問事項

- ・坂東市のスズメバチ対策について



あお き ひろ み
青 木 浩 美 議 員

ゲリラ豪雨による水害対策について

問 西仁連川の堤防の低い場所（特に生子新田）の対策と、橋の下のえぐれしている場所の修復はどのように考えているのか伺う。

答 西仁連川を管理している県境工事事務所では、今年度中に測量・調査をし、改修設計後、予算を確保し工事を実施していくことなので、早急に実施してもらうよう、県に対して要望していきます。

また、市で橋梁の定期点検を

行った結果、西仁連川では井岡橋と諏訪下橋の2橋で若干洗堀があったと報告を受けていますので、今後、状況を見ながら、県境工事事務所と協議し、必要な対策を進めていきたいと考えています。

※洗堀＝激しい川の流れや波浪などにより、堤防の表法面の土が削り取られる状態。

問 坂東インター工業団地に大雨が降った場合、入沼の水位が増して水害がでそうですが、対策はどのように伺う。

答 工業団地内の谷津田跡に雨水調整池を2箇所設置しています。調整池の容量算定に当たっては、30年に一度の割合で発生すると予想される豪雨が24時間継続した場合でも調整できる能力を確保して計画しています。





あお き かず ゆき
青木和之議員

公共施設等の維持管理について

問 公共施設の耐震化の状況はどのようにになっているか伺う。

答 昭和56年の建築基準法の大幅改正後の新耐震基準で建設された公共施設の割合は、総延べ床面積で61.3パーセントです。また、旧耐震基準の施設のうち耐震化工事を実施したものは31パーセントで、合わせて92.3パーセントとなっています。

問 老朽化の状況と大規模改修の必要性と費用、計画と基準について伺う。

答 建築後30年以上経過している公共施設は総延べ床面積の55.5パーセントを占めています。一般的に鉄筋コンクリート造の建築物は、建築後30年程度で大規模改修、60年程度で建て替えが必要とされています。また、公共施設は、災害時の活動や避難・収容の拠点となることから、計画的に改修等を行う必要があります。試算では現在の施設を保有し続けるには年間約17億4000万円が必要になると見込まれます。今後、費用対効果を判断しながら計画的な改修等を行っていきたいと考えます。

について伺う。

答 県の事業として、運転免許証を自主返納し運転経歴証明書の交付を受けた65歳以上の高齢者が、協賛店から割引等の特典を受けることができる制度があり、当市では協賛店が5店舗あります。市独自の支援事業については、返納後の交通手段として、デマンドタクシー及びコミュニティバスの運行、さらには通院の際のタクシー料金のうち初乗り分を助成する「坂東市福祉タクシー利用料金助成事業」を実施していますが、返納者がさらに利用しやすくなる仕組みづくりに取り組んでいきます。



運転免許証の自主返納について

問 免許証返納に伴う市の支援事業と返納後の交通手段

等も踏まえながら検討していきます。



ご とう はる お
後藤治男議員

校庭の整備について

問 市内各小中学校の校庭の状態が非常に悪い所が多いと聞いているが、改良する計画はあるのか。また、あるとすれば、どのような方法で改めるのか伺う。

答 校庭の段差など危険個所については、早急に対応していきますが、全面的改修や市内全校の改修計画は、現時点ではありません。校舎や体育館の老朽化対策が未実施のところもあるので、それらとの優先順位

指定管理者になった者は、地域特産品等の販売業務を行うことが条例で規定されています。今後は、地域特産品等販売による中心市街地への集客施設としての利用を基本に、市内の公益法人等への貸与も含めて、多様な利用形態について商工会や商店街、市民団体等の意見も伺いながら、よりよい利活用を検討してまいります。



ゆめぷらざ坂東

「ゆめぷらざ坂東」の再利用について

問 市の財産である「ゆめぷらざ坂東」を市内の公益法人等に貸与したらどうか伺う。

答 「ゆめぷらざ坂東」については、市街地の活性化、商工振興における集客力向上を図ることを目的とすること、また、



まきし
眞喜志 修議員

デマンド(のり合い)タクシーの運用について

問 市外の病院への試験運行をすることになっているが、計画及びスケジュールはどのように伺う。

答 医療機関や関連事業者との調整や運行方策についての検討を進め、年内には運行計画等を作成し、各事業者等から意見を聞き、内容を慎重に検討していき、年度内には実証運行を開始したい。

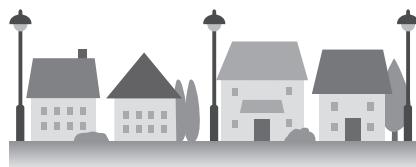
問 予算の確保はどのようにするのか伺う。

答 本市のデマンドタクシーは利便性の高いドア・ツー・ドアの運行であり、1便当たりに乗車できる人数制限もあるので、少人数を高コストで送迎しているのが実態です。今後も持続可能な運行とするための利用料金設定も課題となるので、他市町村の料金設定を参考にしつつ、検討していきます。

答 防犯灯の設置総数は年々増加し、維持管理費も増大している状況です。設置及び修繕は引き続き市が実施していくので、厳しい財政状況を踏まえ、電気料金については、地元での負担をお願いしたい。また、行政区だけでなく分館で負担できないかとの要望については、対応していきたいと考えます。



デマンドタクシー



各行政区の電気料金について

問 街路灯及び防犯灯の電気料金を無償化できないか伺う。



ふじの
藤野 稔議員

農業振興について

問 新規就農者はどのようか、5年間の人数はどのように伺う。

答 平成25年度8名、平成26年度12名、平成27年度23名、平成28年度20名、平成29年度14名です。

問 後継者対策はどのように伺う。

答 農業が魅力ある産業になることを基本とし、農業生産基盤の整備など次代の担い手が意欲と希望を持って就農できる環境づくりを推進しているところです。

また、市内の各小学校への学童農園の設置や、さしま茶ふれあい学習の開催など、学校教育との連携を図りながら啓発活動を推進し、未来の担い手育成にも努めています。

	男子	女子	合計
平成20年	250人	254人	504人
平成26年	188人	193人	381人
平成28年	172人	178人	350人
平成29年	178人	152人	330人

問 新規就農者対策はどのように伺う。

答 ワンストップ就農相談窓口を設け、就農希望者の情報を共有する事で就農希望者のタイプに応じたきめ細やかな相談指導を行っています。資金については、農業技術を習得するための研修期間や、経営が安定するまでの間の所得を確保するため、農業次世代人材投資資金準備型及び経営開始型というものがあります。また、耕作放棄地のあっせんについては、農業委員会との連絡を密にして、新規就農者への情報提供に努めています。

問 対策をどのように考えているか伺う。

答 安心して子供を産み、育てられるよう、結婚、妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援により、地域全体で子育てをサポートするとともに、教育環境の充実に力を注ぐことで少子化への対策を強力に進めてまいりたいと考えています。また、総合的にまちの利便性や住みやすさの向上、活性化を図る中で、結果として定住人口と出生数も増えるような施策を充実させていきたいと考えています。

その他の質問事項

- ・独居老人等に対する福祉タクシー補助について

少子化対策について

問 合併後の出生数はどのように伺う。

おめでとうございます

全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会より永年勤続特別表彰

【勤続40年特別表彰】



林 順藏 議員



【勤続20年特別表彰】



渡辺 昇 議員



張替 秀吉 議員



滝本 輝義 議員



風見 好文 議員

委員会審査報告

各常任委員会に付託された議案の審査を行いました。

総務常任委員会

審査案件

議案第56号 平成30年度坂東市一般会計補正予算（第1号）

【全会一致により可決すべきものと決定】

教育民生常任委員会

審査案件

議案第50号 坂東市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第55号 坂東市グラウンドゴルフ場の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

【全会一致により可決すべきものと決定】

産業建設常任委員会

審査案件

平成30年請願第1号 主要農作物種子法の復活等をもとめる請願

【全会一致により継続審査とすべきものと決定】

名誉市民 山口武平さん ご逝去

坂東市名誉市民である 山口 武平 元県議会議長が、去る7月27日に、97歳でご逝去されました。故人は、昭和30年に茨城県議会議員に初当選以来、昭和45年と平成18年の2度に渡って茨城県議会議長を歴任され、平成18年には、全国県議会議長会会長に就任するなど、半世紀以上に渡って県政の発展にご尽力されました。



また、坂東市の発展にとっても、県立自然博物館の誘致、下総利根大橋架橋、つくばハイテクパークいわいの整備、さらには国道354号バイパスの整備等において、多大な功績を残されました。

ここに謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

なお、坂東市では、平成30年8月25日(土)午後2時から、坂東市総合体育館にて、お別れの会を執り行います。

委員会視察研修報告

総務常任委員会研修報告

期 日 平成30年6月26日(火)～28日(木)
場 所 静岡県御殿場市
内 容 地域防災計画に対する取り組みについて
場 所 岐阜県瑞浪市
内 容 法令違反行為に対する公益通報について



産業建設常任委員会研修報告

期 日 平成30年5月14日(月)～16日(水)
場 所 滋賀県近江八幡市
内 容 観光戦略プランについて
場 所 京都府京都市
内 容 観光行政について



議会だより編集特別委員会研修報告

期 日 平成30年5月22日(火)～23日(水)
場 所 山梨県大月市
内 容 議会広報について



議会日誌

4月から6月までの議会活動を紹介します。

4月

- 12日 茨城県西市議会議長会定例会（桜川市）
- 18日 市長村長・市町村議会議長会議（県庁）
- 19日 茨城県市議会議長会定例会（水戸市）
- 23日 全員協議会
- 24日 関東市議会議長会定期総会（桐生市）

5月

- 7日 議会だより編集特別委員会
- 14日～16日 産業建設常任委員会視察研修（近江八幡市・京都市）
- 22日～23日 議会だより編集特別委員会視察研修（大月市）
- 24日 総務常任委員会

30日 全国市議会議長会定期総会（東京国際フォーラム）

31日 議会運営委員会

6月

- 6日 全員協議会 定例会 開会
- 7日 総務常任委員会 教育民生常任委員会
- 8日 産業建設常任委員会
- 12日 一般質問
- 14日 定例会 閉会
- 18日 二市一町合同水防演習
- 26日～28日 総務常任委員会視察研修（御殿場市・瑞浪市）

西日本を中心とした平成30年7月の豪雨により、被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。坂東市議会では、これらの被災地に対して義援金を送ることを決定いたしました。

議会を傍聴しませんか！

傍聴される方は、市役所4階市議会議場前の傍聴受付において、所定の受付用紙に住所、氏名を記入し、傍聴券をお受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください。

次回定例会は9月に予定しています。議会の日程等については、市ホームページ等でお知らせします。

ホームページには、議員紹介や請願・陳情の提出方法等も掲載していますので、ぜひご覧ください。

(<http://www.city.bando.lg.jp>)

坂東市議会

検索

クリック



編集後記

西日本豪雨災害で被災された方々に、心よりお見舞いを申し上げます。毎年のように地震や豪雨など自然災害が起きています。災害への対応を迅速に万全に行うこととは政治の責任です。報道されているような「赤坂〇〇亭」を行っているようでは政治への信頼がなくなってしまいます。市民の安全安心を守ることは政治の責任です。

6月定例会の報告です。「不適切会計処理に関する調査特別委員会」が設置されました。

インターネット中継も行われています。議会傍聴者は、増えています。今後とも、多くの市民に議会の様子がわかるように、読みやすい、わかりやすい議会だよりに取り組んでいきます。暑い日が続きます。ご自愛ください。



議会だより編集特別委員会
委員 藤野 稔